

「碧南市にもほしい」
地域共生型福祉施設



高浜市社会福祉協議会

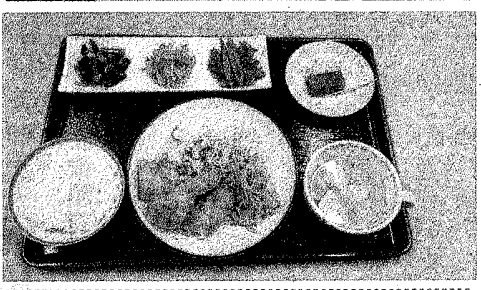
あっぱ

みんな一緒に高齢者・子ども・障がい者

1月22日、日本共産党山口はるみ・岡本守正議員、新日本婦人の会と市民のかた10名で高浜市田戸町3丁目8番地21にある「あっぱ」に行ってきました。高浜市社会福祉協議会が3億4500万円で設置。平成27年6月1日にオープンした地域共生型福祉施設です。1階2階に各9人合計18人の認知症（介護度1・2）グループホーム、総合事業としてデイサービス、子育て支援、ワンデイシエフによる週4回の500円ランチ、子ども食堂も行っていきます。

地域の人とともに

新田施設長は元気いっぱい女性の女性。地域の行事に参加し、当初懸念を持っていた住民が一番の協力者になっていると話されました。グループホームもデイサービスも収支はほぼトントン。ワンデイシエフなどボランティア的な協力なしではなりたたないといわれました。当日は、シエフも体操指導者も



写真：上新田施設長の説明を聞く参加者。中：500円ランチいただきます。下：メニューは魚フライ、ポテトサラダ、かぶのスープ、煮物3種、手づくりいろいろ

ランチのお客さんも碧南市民、碧南市の遅れを痛感しました。

設計に女性の目線

建物は設計段階から新田施設長がかかわり、我が家にいるような木を基調にし田つくり、手すり、トイレ、導線、囲炉裏、足湯など心配りが抜群です。何よりみんなが笑顔で緊張せずに触れ合える雰囲気がとてもいいです。

第7期介護計画に共生型が加味

厚生労働省は、平成29年6月29日に第3回福祉・住宅行政の連携強化のための連絡協議会で、住まいと見守りケア体制共生型ケア拠点の位置づけがされています。2013年から始まった国の地域共生型福祉施設の施策は高知県、北海道、熊本県など全国に広がっています。

宮下住宅、伊勢区画整理の土地に

碧南市はねぎた市長のもとで「費用対効果」最優先で、市全体が閉塞状態です。杜旗福祉協議会は、介護事業では包括センターとヘルプ事業で、施設サービスはありません。今、建設中の宮下住宅や伊勢区画整理内に、あっぱの様な施設を

つくり障がい者の雇用場のふれあポイント、求めよう。

西尾市から市民病院 統合のラブコール

「片思いは友達のまままで・・・」

1月29日市議会協議会で「市民病院のあり方に関する協議について」として1月17日に西尾市中村市長から「10年先を見据えた、経営統合、新病院の建設を」との文書依頼について協議がされました。

市民が熱望した碧南市民病院

日本共産党は「市民病院は、何度も市長選挙や市議会議員選挙の争点となり、市民の碧南市にも市民病院が欲しいと熱望し、地主の土地確保の協力を得、つくられたもの庁内の一部で決めることではない」と指摘しました。ねぎた市長に「時期、市長選挙で市民に問う一大争点。あなたはどの立場か」と問いました。ねぎた市長は「10年間はそのまま」と答えました。

病院の活性化こそ全力を

碧南市民病院は、4月から新院長とともに活性化に全力挙げるときです。統合などと言いつつも、西尾市も碧南市も前進の努力と熱意に水をかけることにほかなりません。「身近に、お見舞いに向け、入院できる市民の宝の市民病院を守る立場に、市長、院長、市挙げて取り組むべきです。」

協力共同関係こそ

今までも、西尾市民病院とは協力関係を持ってきた碧南市民病院。一方的な統合ラブコールは、西尾市の片思い。今まで通り「友達関係のまま」が市民の思いではないでしょうか。



消費税10%、法人税6%——安倍政治追随 未来開けぬ 3年間実施計画を発表

残り2年間のねぎた市政

1月29日の市議会協議会に、ねぎた市長は平成30～32年の財政計画となる実施計画を発表しました。行政は10年計画の総合計画を基本に、3年間ローリングして財政計画を示しながら市政運営を行います。

ねぎた市長も市議員も、任期残の2年を含む今回の実施計画は、3年目の見通しも暗示するものとなります。本来は、予算編成のほぼ固まった年末には発表し、3月議会の予算審査の展望をしめし、市民要求の実現を図るものです。ねぎた市政になってからは、実施計画の発表が遅れ2月中旬に示される新年度予算と同時期になっています。

2億円の市民予算削減は続行

ねぎた市長は、平成24年9月「財政再スタート宣言」を強行。平成25・26年に保育料引上げなど42項目の施策を削減。さらに、26年度からは給食費、風呂料金、霊柩車の有料化など合計45項目、2億円を超える住民負担強化となりました。高齢者、1人親の子ども、難病者など最も弱い立場の人への福祉施策削減はやりつぱなしで撤回しません。いまあちこちで「財政が豊かで使い道に困る」と流言する市長。

削減した施策の復活拡充を行うべきです。消費税は2019年10月から10%増税ありきと盛り込んでいます。10%増税の法人税国税化による6%への減額も入れました。

平成30年と33年を比較すると、市税は約50億円減に対して、地方消費税交付金は約40億円。差引10億円近く減収になるのに、全国82%の自治体が実施済の法人税最高税率も行いません。

保育料引き下げ、保育充実は？

新規事業は、160万円予算の就学前発達障害支援事業（早期療育親子支援事業）。病児保

育に2000万円弱。で就園児無料化の国の意向を受けて、長時間保育料を廃止すべきなのにやしません。30年度から2歳児保育と10時間半の保育を行うものの、0歳児、11時間保育も3年間なしです。

教師の多忙化解決は？

生田教育長は、日本共産党の「31年度までに月100時間超を0にするための予算措置は」の指摘に「予算措置はないが、達成する」と答えました。4月からの朝練廃止、教育パソコン更新は小中3年間で約1億5千万円。小中学校外壁（鷺小・西小30年）体育館屋根・壁（中小鷺小・西小31年）（新小32年。日進小トイレ32年）（外壁東中30年）（南中体育館31年）（東中・西中体育館屋根壁32年）3年間合計約4億7千万円。しかし少人数学級や中学校図書館司書増員の予算はなしです。

マンホールトイレ設置

日進小以外の小学校6校と東部プラザの7ヶ所に災害用に、マンホールトイレ（6口男3女3）の設置を5年間で実施し約1億1千万円。美術館収蔵庫約4億円。ふれんどバス市役所までの延伸400万円の補助金増。あおいパーク中庭を回収し販売スペースに1500万円。碧南駅前改修に約1億円。臨海体育館にある「ほつぷ俱樂部」をものづくりセンターに移転約300万円など盛り込まれています。

安倍政治変えてくらしと平和を守る政治を

いずれにしても、安倍政治を変え憲法改悪、くらし破壊、消費税10%阻止をしなければ、市民の暮らしは守れません。3月議会で、日本共産党はがんばります。



広げよう 安倍9条改憲NO! 3000万署名

19日行動
2月19日(月)
午前11時～12時
スーパーヤマナカ前



参議院議員 井上さとし



参議院選挙区予定候補 すやま初美

政治革新の道しるべ、
真実つたえ希望はこぼ

しんぶん 赤旗

日刊●月 3497円
日曜版●月 823円

日本と世界の毎日がわかる
日刊赤旗
をお読みください

消費税10%
キツパリ 中止

日本共産党碧南市議団

山口はるみ 岡本守正 磯貝明彦
☎42-8940 ☎41-5357 ☎48-2718
三度山町 2-70-4 笹山町 6-29 若松町 3-253

お気軽にご意見ご要望を

弁護士による無料法律相談

◆毎週土曜日午前10時～12時
日本共産党知立市事務所
◆隔週火曜日午後6時
日本共産党西三河地区委員会事務所

申し込みは碧南市議団へ